

## 総合計画後期基本計画骨子（案）に対する意見等への対応

No.	計画書 ページ	政策名	基本施策	施策名	意見・提案	対応方針
1	4	政策1 地域を愛し課題を解決する人材が育つまち	基本施策1 地域の課題解決能力が育つまちをつくります。	施策3 地域コミュニティへの支援	自治会加入のメリットを感じられず、役職に就かなければならないデメリットを感じ自治会脱退がある。また、名ばかりの自治会加入で組織運営に関わらない住民もいる。このような現状を解決し、自治会加入を促進しなければ自治会運営の手詰まり感がぬぐえないことを解決する施策が足りていない。住宅地が造成され、新たな住民がその地区の自治会に加入することへの促進をする。	自治会加入促進については、転入者への啓発チラシ配布や宅地開発時に事業者を通じて加入を働きかけています。また、今年度「自治会運営のヒント集」を作成し、各自治会に配布しました。今後、ヒント集を元に出前講座等を実施し、自治会活動を支援していきたいと考えます。 計画の「・自治会加入の啓発に取り組みます。」及び「・自治会の活動を支援し、集落機能を維持する取組を推進します。」は原文のとおりとします。
2	20	政策3 未来を創造するひとをつくるまち	基本施策3 子どもが健やかに育つことができるまちをつくります。	施策2 教育内容の充実	④教材及び教師用教科書等を整備します。 ⇒教材及び教師用教科書等を整備し、学力の向上を図ります。	「・教材及び教師用教科書等を整備します。」は原文のままとし、「・学ぶ力の向上推進に取り組みます。」を「・学力向上に取り組みます。」に修正します。
3	27	政策3 未来を創造するひとをつくるまち	基本施策5 生涯にわたり学ぶことができ、学んだことがいかせるまちをつくります。	施策4 文化芸術の振興	文化芸術が盛んなまちは市民活動が活発でいきいきとしたまちでもあると思います。その観点から、文化芸術活動を推進するための行政からの具体的な支援策が必要と思われます。特に、会場使用等への減免適用など団体活動の運営支援策が必要と感じます。	「・芸術文化活動団体の活動を支援します。」の中で、地域の文化振興を図るために市民団体が行う活動事業に対する助成を行っています。また、あかね文化ホール、やわらぎホール等の使用料について、市文化団体連合会や地区文化協会、地区文化協会の加盟団体が利用する場合は使用料を減免し、団体活動への支援を行っており、引き続き取り組みたいと考えます。
4	38	政策4 共に見守り支え合い豊かに暮らせるまち	基本施策3 住み慣れた地域で自立した暮らしができるまちをつくりま	施策1 地域包括ケアの推進	①高齢者の困りごとの把握や相談窓口の周知を行い、早期の相談と支援につなげます。 相談窓口⇒地域包括ケアセンター	「・高齢者の困りごとの把握や相談窓口の周知を行い、早期の相談と支援につなげます。」を「・高齢者の困りごとの内容把握と早期支援につなげます。」に修正します。
5	40	政策4 共に見守り支え合い豊かに暮らせるまち	基本施策4 高齢者がいきいきと暮らせるまちをつくりま	施策1 高齢者の生きがいづくりの推進	⑤高齢者の生きがいや健康づくりにつながる事業を支援します。 ⇒⑤高齢者の生きがいや健康づくりにつながる事業を積極的に支援します。	全ての取組に温度差をつけることとなりますので、原文のままとします。
6	41	政策4 共に見守り支え合い豊かに暮らせるまち	基本施策4 高齢者がいきいきと暮らせるまちをつくりま	施策2 地域で暮らし続けるための支援の充実	④高齢者福祉施設等の整備を支援します。 ⇒具体的には何処？	現時点では未定です。
7	41	政策4 共に見守り支え合い豊かに暮らせるまち	基本施策4 高齢者がいきいきと暮らせるまちをつくりま	施策2 地域で暮らし続けるための支援の充実	⑥緊急通報システム事業を行います。 ⇒緊急通報システム事業を充実します。（高齢の独居者の増加が考えられるため）	本取組については、独居の高齢者で交付条件を満たしておられる方への交付であることから、表現については原案のままとします。

総合計画後期基本計画骨子（案）に対する意見等への対応

No.	計画書 ページ	政策名	基本施策	施策名	意見・提案	対応方針
8	49	政策4 共に見守り支え合い 豊かに暮らせるまち	基本施策7 健やかで心豊かに生 活できるまちをつ くりまします。	施策3 介護予防の推進	④身近な地域での介護予防活動を支援します。 ⇒④身近な地域での介護予防活動に参加し、支援します。	本取組については、地域で自主的に取り組まれる活動に対する市からの支援を目的としていますので、原文のままとします。
9	51	政策4 共に見守り支え合い 豊かに暮らせるまち	基本施策8 質の高い医療が受け られるまちをつ くりまします。	施策1 地域医療の充実	⑧家庭医をはじめ、在宅医療を担う人材の育成に努めます。 ⇒⑧家庭医をはじめ、在宅医療を担う人材を育成します。	「・家庭医をはじめ、在宅医療を担う人材の育成に努めます。」を「・家庭医をはじめ、在宅医療を担う人材を育成します。」に修正します。
10	60	政策5 誰もが輝き快適な生 活環境が整うまち	基本施策3 一人一人の権利が尊 重され、個性や能力 が発揮できるまち をつくりまします。	施策2 男女共同参画の推進	「①男女共同参画に対する理解と意識の浸透を図るための啓発に取り組みま す。」及び「④家庭や地域における男女共同参画を推進します。」に当てはまる かと思いますが、今後、改正育児介護休業法にて、男性への支援も必要になって くると思います。	御指摘どおり「・男女共同参画に対する理解と意識の浸透を図るための啓発に取 り組みます。」及び「・家庭や地域における男女共同参画を推進します。」の取 組の中で進めていきたいと考えます。
11	69	政策5 誰もが輝き快適な生 活環境が整うまち	基本施策7 環境への負荷を軽減 するまちをつ くりまします。	施策2 脱炭素社会の推進	今後のカーボンニュートラルに向けての対応が必要かと思ひます。	具体的な取組に「・温室効果ガスの削減に向けた活動等の啓発をします。」を追 加します。
12	71	政策5 誰もが輝き快適な生 活環境が整うまち	基本施策7 環境への負荷を軽減 するまちをつ くりまします。	施策4 公害防止対策の推進	※質問です。 現状分析に法規制対象にならない苦情などが発生しているとありますが、どのよ うな苦情なのか差し支えなければ教えてください。	環境基本法で定義されている典型7公害（大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒 音、振動、地盤沈下、悪臭）に分類できない苦情のことで、空き地管理（草木類 の繁茂）や犬猫の飼育マナーなどがあげられます。
13	78	政策6 共につくり安全に暮 らせるまち	基本施策1 災害に強く防犯意識 の高いまちをつ くりまします。	施策3 防犯対策の充実	「⑥犯罪を抑止する環境整備を推進します。」に対して、市内への防犯カメラ増 設、設置を進めて欲しい。	市が管理している防犯カメラはありませんが、自治会が防犯カメラの設置を希望 される場合、東近江警察署との協議で一定の要件を満たすものに対し、設置に係 る費用を助成する制度を設けており、引き続き、防犯カメラの設置を推進してい きたいと考えます。
14	95	政策7 活力とにぎわいのま ち	基本施策5 活発な産業が展開さ れいきいきと働くこ とができるまちをつ くりまします。	施策4 雇用機会の充実	大中小企業に関わらず、障害者の就労に関してもっと促進していく必要があると 思う。	「・事業所における多様な人材の確保、育成及び定着を支援します。」を「・事 業所における若年層、障害者、女性、外国人などの多様な人材の確保、育成及び 定着を支援します。」に修正します。

総合計画後期基本計画骨子（案）に対する意見等への対応

No.	計画書 ページ	政策名	基本施策	施策名	意見・提案	対応方針
15	96 130	政策7 活力とにぎわいのあ るまち	基本施策5 活発な産業が展開さ れいきいきと働くこ とができるまちをつ くります。	施策5 商店街等の活性化	中心市街地の商店街にある空き店舗の中には、市民の住居になっている箇所も見受けられる。空き店舗の解消に向けて商店街全体の具体的な方向性を構築し、推進する必要があると思います。空き店舗に入居する店舗募集だけでは明るい方向性を感じられません。	中心市街地の空店舗活用については、「政策10 戦略的な地域の創生」の「2 重点プロジェクトの推進」、「・空店舗活用や空家再生など魅力的な店舗を創出します。」の中で取り組むこととしています。中心市街地への来訪者の増加が新規出店を生み、所有者の意識変革につながることから、まちの魅力を向上させる様々な事業を官と民が役割分担して取り組めるよう進めていきます。
16	98	政策7 活力とにぎわいのあ るまち	基本施策7 多彩な魅力を感じ多 くの人を訪れるまち をつくります。	施策1 観光資源の磨き上げ と受入環境の充実・ 強化	観光資源について受入促進、経済への波及を希望します。同時に、市民が地元観光資源を地元のシンボルとして受け入れ、観光資源をどれだけ認識しているのか。若い世代への認識促進。この視点も必要と思います。	今年度の取組では、近江商人屋敷を活用した分散型ホテル整備や近江の聖徳太子魅力発信事業なども、そうした取組の一環であり観光協会等の経済団体とも連携し、事業を進めており、今後も引き続き受入促進を図ることで、地域経済に寄与するよう各種施策を進めていきたいと考えます。 若い世代への周知については、FacebookやInstagramなどのSNSを活用して積極的に進めているところです。引き続き、従来の情報発信の方法と併用しながら情報発信を行っていききたいと考えます。
17	99	政策7 活力とにぎわいのあ るまち	基本施策7 多彩な魅力を感じ多 くの人を訪れるまち をつくります。	施策2 積極的な誘客と戦略 的な情報発信	豊かな自然や文化に触れる観光の対象に子ども（親子）も入れるものがあるとよいのでは。観光客は収益になりますが、地元の親子、子ども達が知らないことも多い。例えば自転車、山登り、湖での取り組みの一部でよいので地元の親子、子どもも体験できるような場があるといいのではないのでしょうか。	「・森里川湖の多様な自然、歴史や文化をいかした体験型観光の促進を図ります。」の中で、本市の豊かな自然や歴史文化をいかした体験プログラム「東近江ちいさなたびいち」を開催し、市外だけでなく市内からも多くの小学生や親子連れに参加いただいています。今後もこのような取組を通じて、次代を担う子ども達に地域の魅力に触れていただける機会を提供していききたいと考えます。
18	109	政策8 市民の暮らしを支え る都市機能が整った まち	基本施策4 計画的な土地利用を 進め、良好な市街地 が形成されたまちを つくります。	施策2 適正な公園の整備・ 維持管理	自分達の公園として、アイデアを幅広い層から募集したり、作って（改修）していく過程も意見を交流し合える場を作り、予算も含め考えるような・・当事者意識がもてるような公園作り。各地域にそれぞれの工夫がある公園が生まれれば素晴らしいと思います。小さな子から高齢者までが憩いやすい公園があれば・・と思います。	公園整備については、「・市街地における都市公園を整備します。」及び「・公園施設長寿命化計画に基づき、都市公園内の遊具及び施設を更新し、適正に管理します。」の中で取り組んでいます。引き続き、公園の大規模なりニューアル等を行う際には、市民から広く意見を募り反映できるような工夫したいと考えます。
19	116	政策8 市民の暮らしを支え る都市機能が整った まち	基本施策8 交通環境の整ったま ちをつくります。	施策1 公共交通の充実	近江鉄道の利用促進の方策としてICカード（ICOCA）の導入をすべきと思います。JRとの連携も利用促進には不可欠だと思いますので民間事業ではありますが、積極的な施策を期待します。	近江鉄道線の利用促進については、「・近江鉄道線の新たな運行形態に向けた取組を進めます。」の中で取り組んでいます。 滋賀県及び近江鉄道沿線市町5市5町等で組織する近江鉄道沿線地域公共交通再生協議会で近江鉄道線の新たな運行形態を検討しており、その中で利便性向上策としてキャッシュレス決済の導入等についても協議しているところです。
20	130	政策10 戦略的な地域の創生	基本施策2 重点プロジェクトの 推進	施策2 中心市街地のにぎわ い創出	中心市街地のにぎわい創出にとって駐車場整備は不可欠と感じます。しかし、駐車場整備についての具体的な取組記述が見受けられません。多くの新規出店があるが、市民が訪れたくなる中心市街地には駐車場の整備ができていないと事業の頭打ちが心配されます。また、近江鉄道活性化のためにも駐車場は不可欠です。具体的な駐車場整備の項目を望みます。	「・八日市駅前に拠点施設と駅前広場を整備します。」の取組の中で、駐車場整備に取り組むたいと考えます。駅前広場の整備で、現状の駅前ロータリーの拡張と8台分の時間貸駐車場の整備を計画しています。また、拠点施設の整備に当たり、駅前近隣の民間月極駐車場に対して時間貸駐車場への転換を促したことにより、更に14台分の時間貸駐車場が整備される予定です。

総合計画後期基本計画骨子（案）に対する意見等への対応

No.	計画書 ページ	政策名	基本施策	施策名	意見・提案	対応方針
21					子ども・青少年・親子が「豊かな自然を保全・活用するまち」「環境への負荷を軽減するまちづくり」に参加しやすい工夫や取り組みが必要かと思います。これらのことは身近な地域から具体的に経験することで興味が湧き、地域を知り愛することに繋がりますのではないのでしょうか。「災害に強く防犯意識の高いまちづくり」も同様の部分があるかと思います。子ども・青少年・親子が具体的に当事者として、どのような参加が可能か、また次の担い手として育てていく視点を持った取り組みかどうか・・・も評価視点に入れていただけないのでしょうか。	次世代を担う若者に様々な体験を促すことは、それらを守り、育てることにつながるものと考えます。各施策の推進にあたっては、若者たちが様々な活動に参加・体験を更に重要視して取組を進めていきたいと考えます。
22					子どもの安心、安全を守っていくことは、とても大事なことでその視点を欠かすことはできません。その事を意識しつつ、どの施策においても、子ども（これからの市民）はどの立場にいるのだろうか・・・と時々立ち止まり考えました。守られるだけの存在ではなく、（時間とお金はかかりますが）、育てる、伝えていくという視点も全ての施策の根底において共通理解としてあれば、本当の意味で「子育てしやすいまち」になっていくのではないかと・・・と思いました。	No,21と同様